

絶滅危惧 I A 類

マツバラシ

Psilotum nudum (L.) P.Beauv.

マツバラシ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A 類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州（宮城県・石川県以西）・四国・九州・琉球／朝鮮（済州島）・中国（南部）・世界の熱帯・亜熱帯

生 育 地 樹幹に着生したり，岩隙に生えたりする。神栖市の海岸クロマツ林などに生育する。北茨城市にも生育していた。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



北茨城市（安）

スギラン

Huperzia cryptomerina (Maxim.) Dixit

ヒカゲノカズラ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A 類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 北海道・本州・四国・九州／世界各地

生 育 地 山林中の樹上や岩上に着生する。八溝山，北茨城市，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

アスヒカズラ

Lycopodium complanatum L.

ヒカゲノカズラ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A 類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 北海道・本州（中部地方以北・滋賀県・兵庫県・鳥取県）・四国（徳島県）／北半球の温帯

生 育 地 日当たりのよい山地に生え，匍匐茎は地中または地上を長くはう。北茨城市，常陸太田市のヒノキ林下などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

絶滅

絶滅危惧 I A 類

絶滅危惧 I B 類

絶滅危惧 II 類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

キヨスミコケシノブ

Hymenophyllum oligosorum Makino

コケシノブ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西）・九州／朝鮮・台湾

生 育 地 暖地の林中に生じる。樹幹上、まれに岩上に生え、根茎は長く横走し、しばしばマット状となる。北茨城市の山地に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない、森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

ヌリトラノオ

Asplenium normale D.Don

チャセンシダ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（茨城県・伊豆諸島・伊豆半島以西）・四国・九州・琉球／ヒマラヤ・ポリネシア

生 育 地 山林中のやや湿った岩上か、まれにやや乾いた地上に生じる。城里町に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない、森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

オクタマシダ

Asplenium pseudowilfordii Tagawa

チャセンシダ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II 類（VU）

分 布 本州（福島県以南）・四国（南部）・九州（宮崎県）

生 育 地 山林中の陰地で岩上や樹幹に着生する。大子町、常陸太田市、常陸大宮市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない、森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（内山）

ヒメサジラン

Loxogramme grammitoides (Baker) C.Chr.

ウラボシ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州・屋久島
／朝鮮・台湾・中国

生 育 地 深山の林中の陰湿な場所で岩上のコケに混
じって生える。常陸太田市，常陸大宮市に生
育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

絶
滅

絶
滅
危
惧
I
A
類

絶
滅
危
惧
I
B
類

絶
滅
危
惧
II
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①注
目
種

情
報
不
足
②現
状
不
明
種

イワオモダカ

Pyrrosia hastata (Houtt.) Ching

ウラボシ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮（南部）

生 育 地 深山の林中で岩上や樹幹に着生する。久慈山
地などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，園芸採取，森林の伐採

そ の 他



大子町（藤田）

ヒトツバ

Pyrrosia lingua (Thunb.) Farw.

ウラボシ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州・琉球／
朝鮮（南部）・中国（揚子江以南）・台湾～イ
ンドシナ

生 育 地 やや乾燥した岩上や樹幹に着生する。城里町，
笠間市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



佐白山（内山）

オオクボシダ

Micropolypodium okuboi (Yatabe) Hayata

ヒメウラボシ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州／台湾・中国（海南島）

生 育 地 山地の樹幹や岩上にコケに混じって生える。多賀山地の溪谷や筑波山に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



筑波山（内山）

デンジソウ

Marsilea quadrifolia L.

デンジソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II 類（VU）

分 布 北海道・本州・四国・九州・奄美／ヨーロッパ・インド（北部）～東アジア

生 育 地 水田や池沼などの泥にしばしば群生する。常陸太田市などで生育が確認されている。

選 定 理 由 農地の改修，農薬の使用，遷移の進行

そ の 他



常陸太田市（内山）

オオアカウキクサ

Azolla japonica (Franch. et Sav.) Franch. et Sav. ex Nakai

アカウキクサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 I B類（EN）

分 布 本州・四国（東部）・九州 [日本固有種]

生 育 地 水田や湖沼に生える。東海村，大子町などで生育が確認されている。

選 定 理 由 外来種との競合，農地の改修，農薬の使用

そ の 他 最近，急速に特定外来生物に指定されているアゾラ・クリスタータに置き換わっている。この種はアイガモ農法の餌として導入されたといわれている。



東海村（内山）

オキナグサ

Pulsatilla cernua (Thunb.) Bercht. et C.Presl

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II類 (VU)

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 日当たりのよい草原に生える。常陸大宮市、日立市、笠間市、神栖市に生育する。

選 定 理 由 園芸採取，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：高萩市)

バイカモ

Ranunculus nipponicus Nakai var. *submersus* H.Hara

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 北海道・本州 [日本固有種]

生 育 地 浅くてきれいな流水中に生える。北茨城市、大子町に生育する。

選 定 理 由 河川の改修，水質の汚濁

そ の 他



大子町 (内山)

ヒメバイカモ

Ranunculus trichophyllus Chaix var. *kazusensis* (Makino) Wiegleb

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 I B類 (EN)

分 布 北海道・本州・九州／朝鮮

生 育 地 水中に生える。常陸太田市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，溜池の埋立，水質の汚濁

そ の 他



常陸太田市 (内山)

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

オニバス

Euryale ferox Salisb.

スイレン科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II類 (VU)

分 布 本州（宮城県以南）・四国・九州

生 育 地 低地の富栄養の池沼に生える。坂東市などにわずかに生育するのみで野生絶滅に近い状態である。

選 定 理 由 生育地点が少ない，湖岸の埋立

そ の 他 以前は霞ヶ浦（97），牛久沼（97），水戸市（97）などに多数生育した。



坂東市（内山）

アゼオトギリ

Hypericum oliganthum Franch. et Sav.

オトギリソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧 I B類 (EN)

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州／朝鮮南部

生 育 地 田の畦や河川敷などの湿地に生える。常総市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，河川の改修

そ の 他



つくばみらい市（高田）

ナガバノイシモチソウ

Drosera indica L.

モウセンゴケ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II類 (VU)

分 布 北海道・本州（中部）・九州／中国・台湾・マレーシア・インド・オーストラリア・アフリカ

生 育 地 貧栄養の湿原かよく管理された湿地に生える。桜川市，神栖市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，湿地の開発，遷移の進行

そ の 他 本県産のものは白花色である。



つくば市（内山）

イシモチソウ

Drosera peltata Thunb. var. *nipponica* (Masam.) Ohwi

モウセンゴケ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州・琉球（西表島）／朝鮮・中国・台湾

生 育 地 酸性の湿地に生える。神栖市に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：神栖市産)

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ハナハタザオ

Dontostemon dentatus (Bunge) Ledeb.

アブラナ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 I A類 (CR)

分 布 本州（中部地方・東北地方南部）／シベリア東部・アムール・ウスリー・中国・朝鮮

生 育 地 山地や海浜の明るい砂地に生える。ひたちなか市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，海岸の開発

そ の 他 日立市（115），東海村（115）の海岸に生育の記録があるが，絶滅したと思われる。



ひたちなか市（内山）

アオノイワレンゲ

Orostachys malacophylla (Pall.) Fisch. var. *aggregeata* (Makino) H.Ohba

ベンケイソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州（東北地方）・九州（北部）／朝鮮・中国（東北部）・ウスリー・樺太

生 育 地 海岸やまれに山地の日当たりのよい岩上に生える。久慈山地などに生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，園芸採取

そ の 他



常陸太田市（内山）

イワレンゲ

Orostachys malacophylla (Pall.) Fisch. var. *iwarenge* (Makino) H.Ohba

ベンケイソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II類 (VU)

分 布 本州（関東地方以西）・九州 [日本固有種]

生 育 地 海岸の岩上や茅葺き屋根などに生える。県中央部海岸近くの崖に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，園芸採取

そ の 他



ひたちなか市（内山）

ギンバイソウ

Deinanthe bifida Maxim.

ユキノシタ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（中部地方・滋賀県伊吹山） [日本固有種]

生 育 地 樹林におおわれた沢沿いの斜面などに生える。北茨城市，八溝山，御前山などに生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



御前山（内山）

ヤワタソウ

Peltoboykinia tellimoides (Maxim.) H.Hara

ユキノシタ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（中部以北）

生 育 地 谷沿いの陰湿な斜面などに生える。大子町に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



大子町産栽培（内山）

ヤシャビシヤク

Ribes ambiguum Maxim.

ユキノシタ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州・四国・九州／中国大陸西部

生 育 地 よく発達した温帯林の老木上に着生するが少ない。県北山地のブナなどの大木などに見られる。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



北茨城市 (内山)

ホシザキユキノシタ

Saxifraga stolonifera Curtis f. *aptera* (Makino) H.Hara

ユキノシタ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州 (茨城県筑波山)

生 育 地 筑波山にのみ生育する。最初は女体山頂で発見されたが，現在は男体山頂に生育するのみである。

選 定 理 由 生育地点が少ない

そ の 他 ユキノシタの花弁が小さく退化した品種 (61)。



筑波山 (内山)

イワシモツケ

Spiraea nipponica Maxim. var. *nipponica*

バラ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州 (東北地方) [日本固有種]

生 育 地 岩礫地，石灰岩上に生える。久慈山地に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市 (内山)

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

コキンバイ

Waldsteinia ternata (Stephan) Fritsch

バラ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州（中北部）／朝鮮・樺太・中国（東北部）・ウスリー・アムール・シベリア東部

生 育 地 山地の林下に生える。常陸太田市、高萩市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

ミヤマトベラ

Euchresta japonica Hook.f. ex Maxim.

マメ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西の太平洋側）・四国・九州／朝鮮（済州島）・中国（広東省・広西省）

生 育 地 常緑広葉樹林内に生育する。西金砂山，仏頂山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

コミヤマカタバミ

Oxalis acetosella L.

カタバミ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／北半球の温帯～亜寒帯

生 育 地 主として亜高山帯の針葉樹林下に群生する。北茨城市の山地の溪流に沿った林内の湿潤な場所に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

マツバニンジン

Linum stelleroides Planch.

アマ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧 I A類 (CR)

分 布 北海道・本州・四国・九州／東アジア

生 育 地 日当たりのよい草地に生える。高鈴山，筑西市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，草地の開発，遷移の進行
そ の 他



日立市 (内山)

センダイタイゲキ

Euphorbia sendaica Makino

トウダイグサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州 (関東地方以北) [日本固有種]

生 育 地 林縁のやや明るい湿った土地を好む。阿見町，牛久市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない

そ の 他



阿見町 (小幡)

ヒトツバハギ

Flueggea suffruticosa (Pall.) Baill.

トウダイグサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州 (中部地方以西)・四国・九州／朝鮮・中国・東シベリア～ヒマラヤ

生 育 地 丘陵地の土手や疎林に生える。筑西市，水戸市に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，河川の改修

そ の 他 水戸市の生育地は絶滅した。



水戸市 (内山)

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヒナノキンチャク

Polygala tatarinowii Regel

ヒメハギ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 I B類 (EN)

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国・フィリピン・東南アジア・インド・シベリア東部

生 育 地 原野や山麓に生える。日立市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



日立市（内山）

ヒナノカンザシ

Salomonina ciliata (L.) DC.

ヒメハギ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

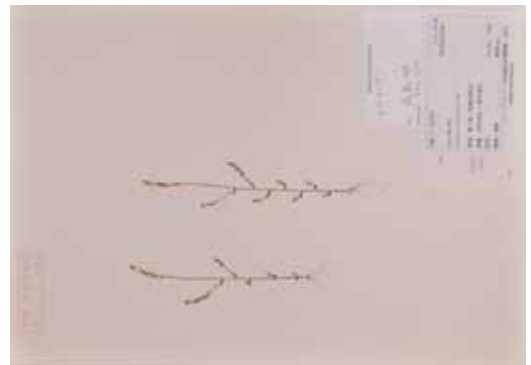
環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮（南部）・台湾・フィリピン・マレーシア・インド・オーストラリア

生 育 地 日当たりのよい湿地に生える。日立市，水戸市，笠間市，桜川市などに生育する。

選 定 理 由 個体数が少ない，湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



（県博収蔵標本：笠間市産）

クロカンバ

Rhamnus costata Maxim.

クロウメモドキ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の岩場などに生える。北茨城市に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

クロツバラ

Rhamnus davurica Pall. var. *nipponica* Makino

クロウメモドキ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（中北部）／シベリア東部・ダフリア・中国（北部・東北部）

生 育 地 山地や高原などに生える。県内では坂東市の湿地に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



（県博収蔵標本：坂東市産）

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

タチスミレ

Viola raddeana Regel

スミレ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II類 (VU)

分 布 本州（関東地方）・九州／朝鮮・中国（東北部）・アムール

生 育 地 河川敷などの低湿地のヨシ・オギ群落や河畔林の林縁などに生える。坂東市，常総市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，河川の改修，遷移の進行

そ の 他



坂東市（内山）

ヒメビシ

Trapa incisa Siebold et Zucc.

ヒシ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 II類 (VU)

分 布 北海道・本州・四国・九州／ウスリー・中国（東北部）・台湾・朝鮮

生 育 地 池に生える。水戸市，つくば市，竜ヶ崎市，稲敷市，下妻市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，湖岸の埋立

そ の 他



（県博収蔵標本：水戸市産）

ヤマトグサ

Theligonum japonicum Okubo et Makino

ヤマトグサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山中の林下に生える。筑波山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他 筑波山は牧野富太郎による第二の発見地である（60）。西金砂山では絶滅した。



筑波山（内山）

トウキ

Angelica acutiloba (Siebold et Zucc.) Kitag.

セリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（中北部） [日本固有種]

生 育 地 山中の溪流の岩上で水をかぶることが多いところなどに生える。高萩市，大子町に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，河川の改修

そ の 他



大子町（内山）

ミヤマニンジン

Ostericum florentii (Franch. et Sav. ex Maxim.) Kitag.

セリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東地方・中部地方） [日本固有種]

生 育 地 山中に生える。八溝山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



（中崎収蔵標本：八溝山産）

シムラニンジン

Pterygopleurum neurophyllum (Maxim.) Kitag.

セリ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II類 (VU)

分 布 本州（関東地方）・九州（北部）／朝鮮

生 育 地 河川敷のヨシ・オギ群落など湿地に生える。
常総市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，河川の改修

そ の 他



常総市（大津）

オオウメガサソウ

Chimaphila umbellata (L.) W.Barton

イチヤクソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州（青森県・岩手県・茨城県）／ヨーロッパ・北アメリカの亜寒帯

生 育 地 海岸近くのマツ林などに生える。東海村，ひたちなか市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，海岸の開発

そ の 他



ひたちなか市（内山）

アズマシャクナゲ

Rhododendron japonicum (Blume) C.K.Schneid. var. *pentamerum* (Maxim.) Hutch.

ツツジ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 本州（宮城県・山形県～中部地方南部）〔日本固有種〕

生 育 地 山地林内や岩礫地に生える。県内では大子町，北茨城市のやや湿り気のある岩場や樹林下に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，園芸採取，森林の伐採

そ の 他 北茨城市の生育地は天然記念物として保護されている。



北茨城市（内山）

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

コメツツジ

Rhododendron tschonoskii Maxim.

ツツジ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国・九州／朝鮮南部

生 育 地 深山の岩地に生える。北茨城市に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

ミツガシワ

Menyanthes trifoliata L.

ミツガシワ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・九州／北半球

生 育 地 高原の湿原や沼に生えるが，低地にも残存植物として所々に産する。高萩市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，湿地の開発，遷移の進行

そ の 他 銚田市（24），鹿嶋市（24）の産地では最近確認できない。



高萩市（内山）

ムラサキ

Lithospermum erythrorhizon Siebold et Zucc.

ムラサキ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 I B類（EN）

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国・アムール

生 育 地 丘陵の草地などにまれに生える。日立市に生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



日立市（内山）

ヤマホオズキ

Physalis chamaesarachoides Makino

ナス科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 希少種

環境省2012 絶滅危惧 I B類 (EN)

分 布 本州（関東地方南部・東海地方・紀伊半島南部）・四国・九州〔日本固有種〕

生 育 地 山地のやや湿った林下に生える。県北山地(24)に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他

絶滅

絶滅危惧 I A類

シオガマギク

Pedicularis resupinata L. subsp. *oppositifolia* (Miq.) T.Yamaz.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道（中部・南部）・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北部）

生 育 地 山地の草地に生える。三鈷室山，八溝山，筑波山の草地に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：北茨城市産)

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

ホザキノミミカキグサ

Utricularia caerulea L.

タヌキモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州・琉球／朝鮮・中国～インド

生 育 地 湿地に生える。笠間市，神栖市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



笠間市（内山）

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ムラサキミミカキグサ

Utricularia uliginosa Vahl

タヌキモ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・四国・九州・屋久島

生 育 地 湿地の主として泥上に生える。高萩市、笠間市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発、遷移の進行

そ の 他 かつては筑波山の中腹でも見られたが絶滅した (24)。



高萩市 (内山)

マツムシソウ

Scabiosa japonica Miq.

マツムシソウ科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の草原に生える。高萩市、日立市、神栖市、笠間市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



(県博物収蔵標本：筑波山産)

ヌマダイコン

Adenostemma lavenia (L.) Kuntze

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅種

環境省2012

分 布 本州 (関東地方以南)・四国・九州・琉球／朝鮮・中国・マレーシア・オーストラリア

生 育 地 暖地のやや湿った湿地や溝に生える。鹿嶋市、神栖市、桜川市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない、湿地の開発、遷移の進行

そ の 他



神栖市 (内山)

アズマギク

Erigeron thunbergii A.Gray subsp. *thunbergii*

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（中部地方以北）〔日本固有種〕

生 育 地 乾いた草原に生える。高萩市，常陸大宮市，日立市，ひたちなか市，神栖市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点や個体数が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市（内山）

タカサゴソウ

Ixeris chinensis (Thunb.) Nakai subsp. *strigosa* (H.Lev. et Vaniot) Kitam.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧 II 類（VU）

分 布 本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 乾いた草原に生える。大子町，常陸太田市，常陸大宮市，筑波山，高鈴山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他

ミコシギク

Leucanthemella linearis (Matsum.) Tzvelev

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧 II 類（VU）

分 布 本州・九州／朝鮮・中国

生 育 地 日当たりのよい泥質の湿地に生える。笠間市，水戸市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



笠間市（内山）

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

クルマバハグマ

Pertya rigidula (Miq.) Makino

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の明るい林床や林縁などに生える。北茨城市，高萩市，八溝山などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



(県博収蔵標本：八溝山産)

イワキハグマ

Pertya × *suzukii* Kitam.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（福島県南部～茨城県北部）

生 育 地 落葉広葉樹林の林床，林縁に生育する。北茨城市，常陸太田市，大子町に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他 クルマバハグマとオヤリハグマの雑種である。



北茨城市（内山）

ヒメヒゴタイ

Saussurea pulchella (Fisch. ex Hornem.) Fisch.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧 I A類

茨城県1997 希少種

環境省2012 絶滅危惧 II 類 (VU)

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北部）
樺太・シベリア東部

生 育 地 日当たりのよい草原に生える。日立市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他